特性

高い保水性能による材料分離の抑制力があります

- グラウトポンプによりモルタルの長距離圧送ができます。
- ブリーディングによる水の分離が少なく、圧送ホース中のモルタルが分離して詰まるようなことがありません。
- レイタンスが極めて少なくなります。

使用法が簡単である

- ミキサーに投入の都度、各添加剤を計量したり、あらかじめ水に溶解しておく必要はありません。
  イントルージョンエイドはセメント、砂などと一緒にミキサーに投入します。

使用法

混和量

イントルージョンエイドの混和量は、セメントとフライアッシュ合計量の1%(重量)を標準とします。

イントルージョンモルタルの材料

イントルージョンエイドを用いたモルタルをイントルージョンモルタルといいます。

セメント

- 普通ポルトランドセメント、早強ポルトランドセメント、高炉セメントなどを目的に応じて使用します。

フライアッシュ

- JIS A 6201に合格するものを使用します。

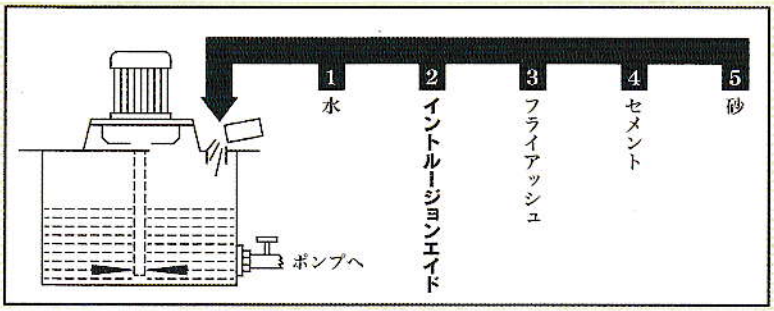
細骨材

- 細骨材は良質のもので次の表に示す粒度を標準とします。

ふるいの呼び寸法	通過	残留
2.5mm	100	0
1.2	90～100	0～10
0.6	60～85	15～40
0.3	20～50	50～80
0.15	5～30	70～95
粗粒率	1.4～2.2	

混合方法

ミキサーへの投入順序



- イントルージョンエイドの溶解成分は、ミキサーの暫時の撹拌で容易に混合水に溶解します。
- 投入順序は、必ず守ってください。